



国際シンポジウム

日本語・日本語教育研究の グローバルな担い手たち — 帰国した留学生たちの今 —

富山大学人文学部元留学生による研究授業・実践報告／研究報告

日時 **2016年2月14日(日)**
9:50～17:00(受付開始9:20～)

会場 **富山大学人文学部**
第3講義室・第4講義室(人文棟2階)

入場
無料

第一部：研究授業〈日本語学習者(協力者)に対するデモンストレーション〉(第3講義室)

9:50- 9:55 開会の辞 大工原ちなみ(富山大学人文学部 学部長)

9:55-10:00 主旨説明 山崎けい子(オーガナイザー・総合司会/富山大学人文学部 教授)

10:00-10:45 「インプットからアウトプットへの繰り返し：中級日本語を中心に」
芦英順(中国 遼寧大学外国語学院 副教授)

10:45-11:30 「マルチメディア教材を活用してコミュニケーション能力の向上を目指す」
張日榮(韓国 ソウル徳成女子高等学校 教員)

11:30-12:15 「レベル差があるクラスで、学習者の日本語能力を伸ばすには？」
モルチャノワ・リリヤ(ロシア リャザン国立大学外国語学部アジア諸国言語学科 元学科長)

第二部：実践報告／研究報告〈海外における日本語教育の「今」〉(第4講義室)

【実践報告】

13:15-13:45 「日本語に興味を持つ日本語初学者に向けた日本語教育」
蘇日那(中国 内モンゴル工業大学国際教育学院 講師)

13:45-14:15 「知識偏重から学習者を中心とする教授法への改善の考察：中級日本語を中心に」
芦英順(中国 遼寧大学外国語学院 副教授)

14:15-14:45 「韓国の中・高校における日本語教育の危機的状況」
張日榮(韓国 ソウル徳成女子高等学校 教員)

【研究報告】

14:50-15:20 「多言語学習における母語と外国語の相互影響」
モルチャノワ・リリヤ(ロシア リャザン国立大学外国語学部アジア諸国言語学科 元学科長)

15:20-15:50 「バイリンガルマインドとバイリンガル辞書」
コルクサ・アリ・アイジャン(トルコ ネヴィシエヒル・ハジュ・ベクタシュ・ヴェリ大学文理学部極東言語文学科 学科長代理)

第三部：パネル・セッション(第4講義室)

16:00-16:30 「今後の日本語教育のグローバルな担い手たちへの提言」
西原鈴子(国際交流基金日本語国際センター 所長)

16:30-17:00 総合討論

17:00 閉会の辞 呉人恵(富山大学人文学部 教授)

問い合わせ先 ● 富山大学人文学部 山崎けい子 TEL：076-445-6197 e-mail：yamaco@hmt.u-toya.ac.jp

*申し込みは必要ありません。

主催 ● 富山大学

